

吃音・流暢性障害のある 子どもの基礎的理解と特性を ふまえた心理・指導支援



09:45- Zoomミーティング待合室受付開始
10:00-10:50 吃音・流暢性障害および周辺領域への基礎知識
11:00-11:50 特性をふまえた心理・指導支援～事例から学ぶ～
12:00-12:30 Q&A、意見交換、飯村先生より総括
※当日進行状況によりスケジュールが変わる可能性があります。

▶▶▶ Live配信&見逃し配信: 4,400円(消費税込)

▶▶▶ Live配信のみ希望の方: 3,850円(消費税込)

※国治研会員は割引特典として1,000円を割引いたします。
※修了証(PDF発行)希望の方は500円(消費税込)で対応させていただきます。
※見逃し配信は一週間後に配信を開始、2026年6月末まで視聴可能です。

2026

5月23日 土

10:00-12:30



【飯村先生のご紹介】

筑波大学人間系(障害科学域) 助教/言語聴覚士
公認心理師 / 修士(情報学) / 博士(障害科学)

吃音・流暢性障害を中心に、言語発達障害、神経発達障害、場面緘黙、構音障害などが近年のご関心分野で実際に臨床で小児から成人までの吃音や、言語発達の遅れ、神経発達障害などを指導。

講師: 飯村 大智先生

【後援】

通所支援施設ベルテールが活動している地域の教育委員会、社会福祉協議会および児童発達支援・特別支援教育・療育にかかわる関連団体や施設へ申請予定

【お振込み先】

金融機関: 楽天銀行 第三営業支店 (253)
口座: 普通 7482810

名義: 一般社団法人チャイルドライフ
シャ)チャイルドライフ

※お振込み名はセミナー番号(233)のあとに
お申込みされる方の名前をご記入ください。
※お振込み手数料はご負担をお願いいたします。

-お誘いの言葉-

流暢性障害は、言葉話す際に滑らかに話せない症状や障害です。吃音(児童期発症流暢症)は、最初の一言につまってしまうなど、スムーズに発音できず、話しにくさを感じる発話障害の一つです。本セミナーでは、発達に特性のあるお子さんが言葉に詰まったり、何度も繰り返したりする症状について理解を深めつつ、神経多様性(ニューロダイバーシティ)や、自己権利擁護(セルフ・アドボカシー)をふまえた指導支援についても伺う予定です。

<対象>

STの方をはじめ児発管や指導員、保育士、心理士の方など、発達に特性のあるお子さんや障害のあるお子さんへの支援・保育・療育に携わる多職種の方を対象としたセミナーです。

お申し込みは
▼こちらから▼



お申し込み
お問い合わせ

一般社団法人 チャイルドライフ 教育研修部

Tel: 042-641-5901

Fax: 042-657-2111

Email: edu@childlife.gr.jp

URL: http://childlife.gr.jp/education/